

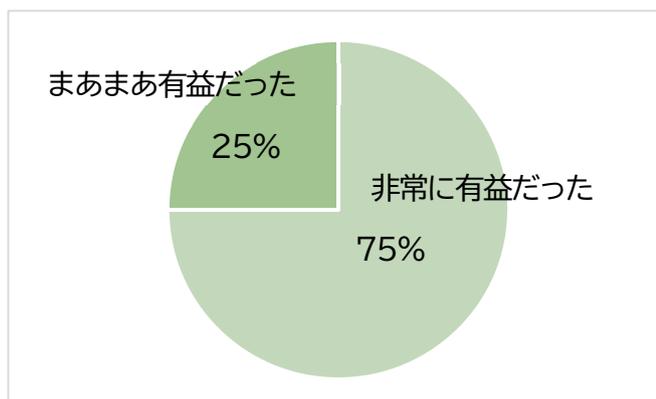
会員イベント CUD ミーティング 007 「カラーリストと楽しく学ぶファッションと色覚多様性」アンケート結果報告

主催：NPO 人にやさしい色づかいをすすめる会
実施日時：2024年10月20日(日)10:00~12:00
実施場所：ソレイユプラザなごや
受講数：10 / 回答数：8 / 回答率：80%

(2024/10/29 作成)

Q1. イベントの内容はいかがでしたか？

非常に有益だった	6
まあまあ有益だった	2
普通	0
あまり有益でなかった	0
意味がなかった	0



Q2. よかった点、または運営上、改善すべき点を自由にお書きください。

- ・企画がまずよかった。色弱者の苦手とまっすぐ向き合う企画は今後もやっていきたい。
- ・当事者の方の意見がたくさん聞けてとても参考になりました。
- ・同じD型の方でも違う色に見えること、表現の仕方が違うことが知れて参考になりました。
- ・「D型強」といわれる4名の方に同時に色を比較して言葉で表現していただき、一人一人異なることが明確に分かりました。
- ・具体的な内容で有意義だった。興味深かった。
- ・よかった点は、服選びという誰もが日常的に行っている行為をテーマに、色弱当事者の話をしっかり聞いたこと。シンプルに楽しい時間でした。
- ・同じD型強度でも、人によって緑、赤、茶に対する感じ方が少しずつ違うところや、赤は力強く「パーンとした色」と認識されていること、またマゼンタのようなピンクは紛れもない（間違いのようなない）ピンクと感じられること（「色のシミュレータ」ではグレーに近いが）等が新鮮だった。
- ・ファッションについて話すという事自体が、見え方に関係なく、とても楽しい内容でした。
- ・カラーリストの方のアドバイスも興味深く聞くことができました。
- ・前半と後半でメリハリが有ったこと。
- ・1グループ5人はちょうど良い人数。
- ・ツールとして色布を用意したことで会話しやすかった。
- ・Mさんが衣服類を多く持ち込んで具体的にコーディネートを見せてくれたので、皆さんが楽しみながら感想やアドバイスを伝えられた。
- ・ファッションの話ではあったが、同じD型強度の色覚タイプでも色のカテゴリ分けが異なることを実感できた。
- ・運営上改善すべき点は、前半も後半も時間が足りなかったものでどちらか一つで行う方が良かったのではないかと。
- ・運営で気になる点は特になかった（アンケート記入時間がやや短かったことくらい）。

Q3. 今後どのようなイベントがあれば参加しますか？ぜひ一つでも、思いつくものをお書きください。

- ・ 商店街を CUD 視点で見学
- ・ 「美しく見える色のパターン(心ひかれるという意見)」 色々な色覚の方とを話し合ってみたい。
- ・ 大人のぬりえにコメントしあう
- ・ ファッションについてまた聞いてみたいです
- ・ 色弱の苦手とまっこうから向き合うものや、生活に直結するものなど。それこそ写生大会とかいいかもしれません。
- ・ 小説, ドラマ, 映画, アニメ, 演劇, SNS 動画等で表現される色弱者のイメージについて
- ・ カラーフィルター機能の批評的検証作業
- ・ 様々な配色サンプルに対する嗜好調査 (全色覚タイプ対象。本日少し話題になりましたが, 詰められなかった興味深い話題だと思う)
- ・ 料理の見え方, 工夫や解決策について
- ・ Mさんのような発表があるのは面白いと思いました。

以上